

町長あいさつ

■ 生涯現役として多様な形で社会参加を

精華町長 木村 要

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、謹んで新春のお慶びを申し上げます。また、日頃から精華町行政の推進にご理解とご協力を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。

さて、高齢者がその経験と能力を生かし、働くことを通じて地域社会に貢献し、生きがいを見出すことを目的に、平成15年3月に発足されました、精華町シルバー人材センターは、昨年も立派な業績を収めておられますことに対しまして、敬意を表します。このことは、川野理事長様をはじめ、役職員と会員の皆様のご努力が、住民生活の中にしっかり根を下ろしはじめた結果だと、たいへん喜んでいただいております。

少子高齢化が急速に進む今日において、高齢者が生涯現役として多様な形で社会参加することが求められています。このような中、活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織として、シルバー人材センターの担う役割は一層重要なものとなっているところで

す。精華町といたしましても、高齢者が豊かな知識や能力を生かし、社会を支える一員として、自主的、自発

的に就業、ボランティア活動、地域活動、文化教養活動など、幅広く社会に参加・貢献していただけるよう、今後ともシルバー人材センターの運営を支援して参りたいと考えております。



シルバー人材センターにおかれましては、今後ともさらに多くの高齢者の方に入会していただくとともに、長年培ってこられた技術や経験にも的確に対応した就業先や新規事業の開拓など、会員のニーズに応えられる職の開拓に積極的に取り組んでいただき、精華町が進める支え合い助け合い、生き生きと暮らせる健康・福祉のまちづくりの一翼を担っていただけるよう連携を深めて参りたいと考えております。

関係の皆様におかれましては、健康と安全にご留意され、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、シルバー人材センター事業の更なる発展と皆様のますますのご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして、新年のあいさつといたします。



せいか祭りのひとコマ

理事会等のうごき

平成28年度 第3回理事会

平成28年12月16日(金)午後3時～

審議議案予定

28年度2次収支補正など



表紙写真のひとこと

自宅近くには3つの春日神社(菱田・宮川原・舟・本庄、滝ノ鼻・縄添)があります。表紙の写真は滝ノ鼻縄添春日神社の正月の日の出です。ここでは12月20日から1月10日ごろまで、正面石段より鳥居の真ん中に日の出を見ることができます。この神社はたびかさなる木津川堤防決壊の被害に遭い、鎮座の年代は明らかではありませんが1600年創建と伝えられ、現在の社は2m盛り土された上に安置されています。境内には樹齢400年と推定される御神木があります。(文 田中榎雄)